

家庭科 × 未来そうぞう 実践事例

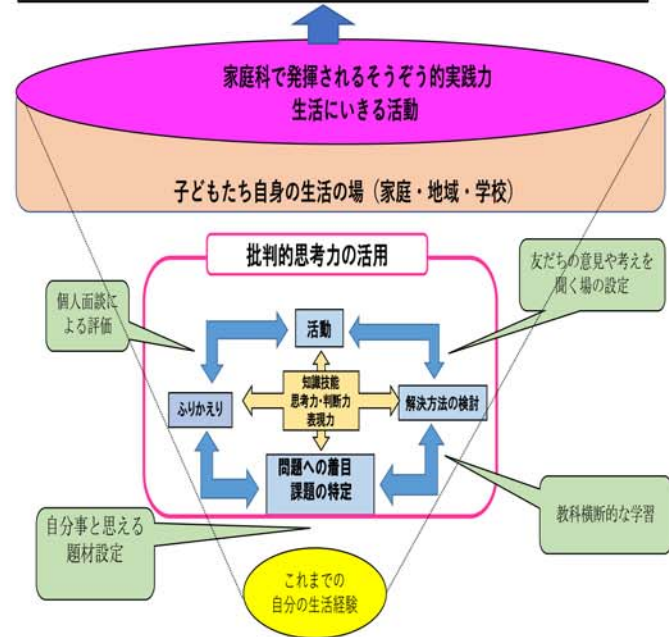
家庭科論

批判的思考力を活用し、
よりよい未来の生活を
そうぞうしようとする子どもの育成

「そうぞうの実践力を発揮している姿」

- ・学んだことを実際の生活に工夫していかす姿。
- ・学んだことを生かして生活を楽しむ姿。
- ・学んだことを生かしてさらによりよい生活を生み出す姿。

自分の生活を見つめ、家族の一員であることを自覚し、自分や家族・社会にとってより良い生活や未来を創造しようとする子ども



実践 5年 「寒い季節を快適に」

批判的思考力を培い、活用する場の設定

寒い季節に困っていることはあるかな。考えてみよう。



みんなはどんなことを悩んでるかな。意見を交流して課題を考えよう！

子どもたち自身が自分の生活の営みから問題を見出し、課題設定する場。
→自分の生活を振り返りよりよいものにしようとする。

評価について

～より効果的な自己評価を目指して～

より効果的な自己評価を目指し、**グループ面談の活用**を取り入れた。自分だけの評価でなく、ともに学習を進めた仲間からの評価を得られることで、自分では気がつかなかった成長に気づき、学習意欲や自己肯定感を高める一助を担えたと考える。そこで、今年度は、ポートフォリオに基づく**個人面談**を開催する。



A児との面談評価の記録 (授: 授業者)
授: 家庭科をやってからお手伝いを「よくする」ってなってるね。どんなことしてるの?
A: 布団ひきは毎日してる。弟の面倒は家庭科関係ないかな。
授: あるよ。他は? やってる?
A: ご飯作るときに手伝い始めてん。ゴミ出しとかお皿並べたりして。
授: すごい! 他も?
A: お風呂洗いとか、掃除機かけたり。3学期もつと掃除の勉強したら学校も綺麗にできるし。

相互に資質・能力を高めることのできる教科横断的な学習

私たちは暖房を効果的に使う方法が知りたい! 4年生で習った空気の流れを思い出して調べてみよう。



結露はどうやってできるんだろう? 理科で学んだ結晶の実験に似ている気がする。でき方を考えて、防ぎ方を知りたいよ。

冬は1年で一番電気代が高いと思う。社会科の時間に水道調べをしたことがあったよ。同じような方法で学校での電気やガスの使われ方を調べられないかな。

理科、社会など他教科で学んだ学習経験や題材を家庭科の中でいかす。
→科学的知識と実体験をつなげて相互に学びを深める。

ワークシートに記述して思考を整理することが得意ではないA児にとっては、授業者と面談をすることで自己評価が高まり、次への意欲につながったのでは無いかと考える。また、授業者にとっても、身の回りの整理整頓の学習について意欲が高まっている児童がいるということがわかり、今後の授業や題材設定にいかしたいと考えている。